

# 女性目線でアイデア商品

## 横浜の起業家

横浜市の民間の起業支援施設、ISO横浜で育った女性起業家の中から注目企業が登場した。リコーダーを押さえやすくするシールを開発したり、長い爪でもコンタクトレンズを外ししやすい器具を開発したりするなど独自商品がヒットにつながっている。神奈川県内の女性社長比率は全国平均を下回るが、身近な不便を解消する商品開発などを通じ、裾野が広がりそうだ。



シール状の演奏補助具で指が押さえやすくなる

- 笛の穴押さえやすく
- コンタクト外し清潔

アイディアパーク(横浜市)は2015年9月、リコーダーの穴を押さえやすくするシリコン製のシール「ふえピタ」を開発した。楽器の表面に貼れば手の小さな子どもも演奏しやすい演奏補助具。起業したばかりで千個以上を売り上げた。

11歳と6歳の子を育てる北村ゆか社長は「主婦だからこそ子供目線での製品開発につながった」という。高齢者に人気の楽器、オカリナ向けの開発も検討している。メイトレック(横浜市)はソフトコンタクトレンズの付け外し器具「メルル」の販売が好調。指で直接触れない清潔さなどが受け、16年7月期の売上高は4000万円と前期比倍増の見込む。爪の長い女性が目を傷つけずに使えるよう改善を重ね、今では「ミス無く付け外しができる製品に仕上げた」(斉藤和子社長)という。シンガポールの東急ハンズでも取り扱いが決まった。

全国平均を下回る 神奈川県的女性社長比率		
1位	青森県	10.19
2位	沖縄県	9.87
3位	徳島県	9.81
...		
13位	東京都	8.22
...		
	全国平均	7.51
...		
34位	神奈川県	7.14
...		
45位	滋賀県	5.79
46位	長野県	5.63
47位	岐阜県	4.95

(注)単位%。帝国データバンク調べ

田代こずえ社長が12年に立ち上げたケイティ(横浜市)は55人の女性従業員のうち8割の45人が在宅勤務で、この1年で20人ほど増員した。不動産情報に関連したデータ入力代行が主な業務。男性も採用活動の対象にしているが今は女性のみという。在宅でもほぼフルタイムで働く女性も増えているが女性経営者の高まりをいかしていき「(田代社長)という。これら3社はいずれもISO横浜にオフィスを設置するか、サービスを利している企業。ISO横浜は2000年に事業を始め、レンタルオフィスや電話受け付けなどのサービスを提供している。これまで600社がなんらかの関わりをもっているが女性経営者は1割程度で、運営するアイ・エス・オーの伊藤邦夫社長は「これだけヒットした事例が相次ぐのは珍しい」という。

帝国データバンク横浜支店の調べによると、15年9月時点で県内企業の女性社長比率は7.1%にとどまる。アイ・エス・オーの伊藤社長は「女性目線の経営手法が認知されることで裾野が広がれば」としている。